

山形県酒田市と無印良品

2025年12月21日

株式会社良品計画
無印良品 酒田 店長 齋藤 徹平

自己紹介



齋藤 徹平

株式会社良品計画 無印良品 酒田店長

宮城県出身 1979年生まれ 46歳

2006年入社以降、関東中心に国内で無印良品店長を務め、各地で商売そのものを学びながら、傍らで地域貢献活動を手掛ける。東京都多摩ブロックマネージャー、東京本社店舗サポート部を経て2023年8月より酒田市在住。

現在単身赴任で神奈川県と2拠点生活中。地元東北で最大面積の店舗を立上げ、同時に地域共創店舗としての役割を全うすべく地域と共に勤務しています。

目次

山形県酒田市 地域紹介

「困っている」が原動力

産官学医の地域共創活動

山形県酒田市



■人口

約93,000人（令和7年現在）

■主要産業

農業・漁業の第1次産業、次いで精密機器等の第2次産業

■特徴

「港町」「歴史と文化の街」「豊かな自然と農産物」



山形県酒田市

交易で栄えた港町 山居倉庫



山形県酒田市 文化と歴史



本間邸



小幡楼



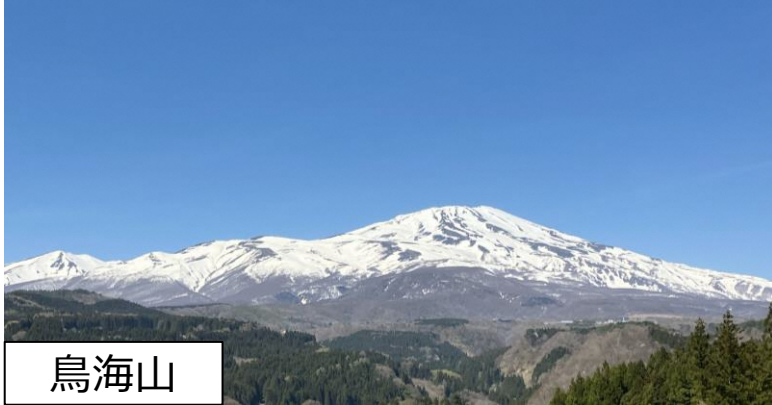
相馬楼



山王くらぶ

山形県酒田市

豊かな自然と農産物



鳥海山



八幡地区



飛島



飛島



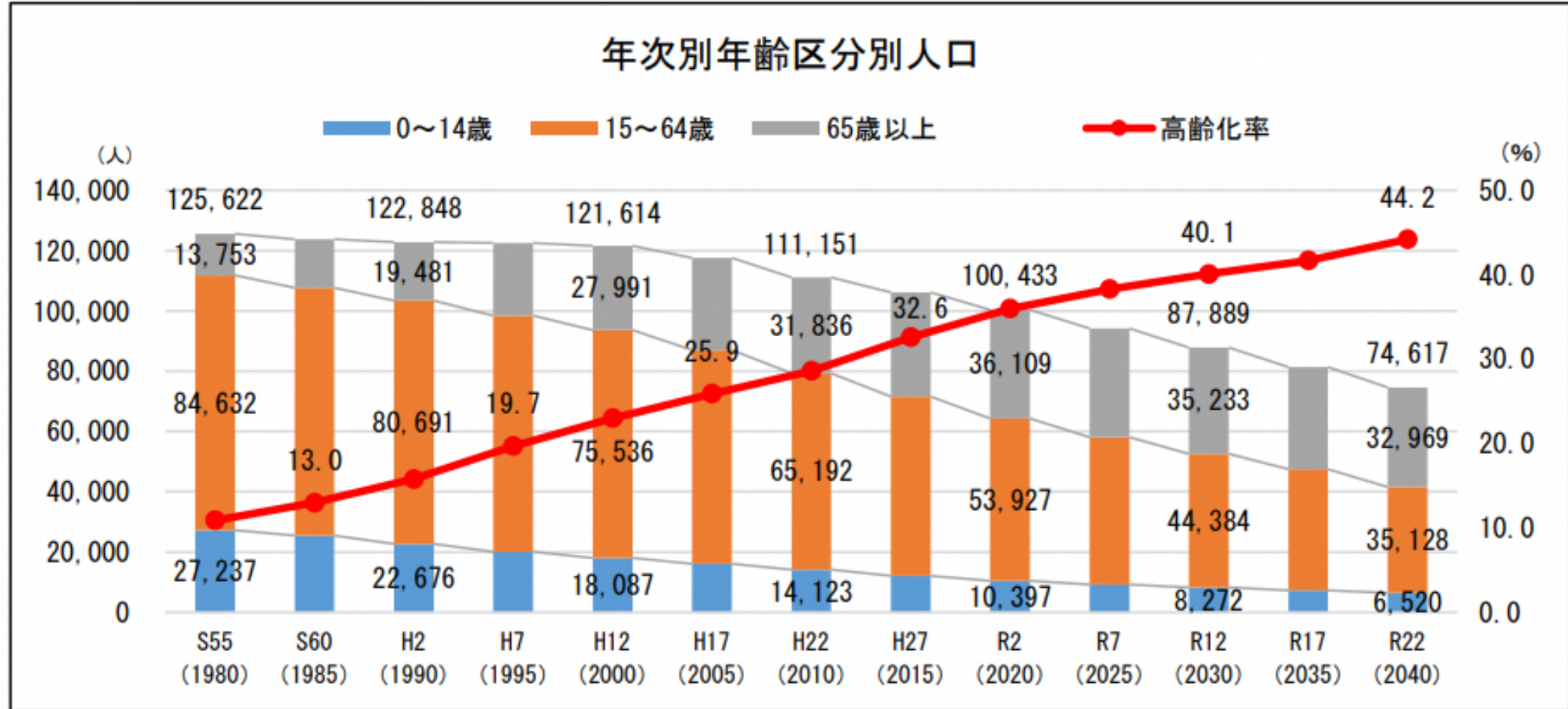
庄内米



酒造

山形県酒田市

地域課題



【資料】国勢調査（S55～H27）、住民基本台帳（R2）、社人研推計準拠（R7～R22）
H17以前は、旧1市3町を合算した値

山形県酒田市

中心市街地 中通り商店街



清水屋百貨店 2021年閉店 以降不動産活用が進んでいない

山形県酒田市

中心市街地 中通り商店街



中通り商店街 清水屋閉店後、土日の日中でも人通りは少なく、若者もまばら

無印良品 酒田

25年3月 東北最大級の売場面積でグランドオープン



無印良品 酒田

2つの使命

第1の使命

■ 基本商品群の拡充＋地域に必要な商品・サービスの開発

暮らしに欠かせない日用品のテナントとして役に立つ。

また、館内テナントや地域事業者との連動から実現できる物販ワークショップを開催し対話の中から、お客様と同じ目線で問題を抽出。商品・サービスを開発していく。

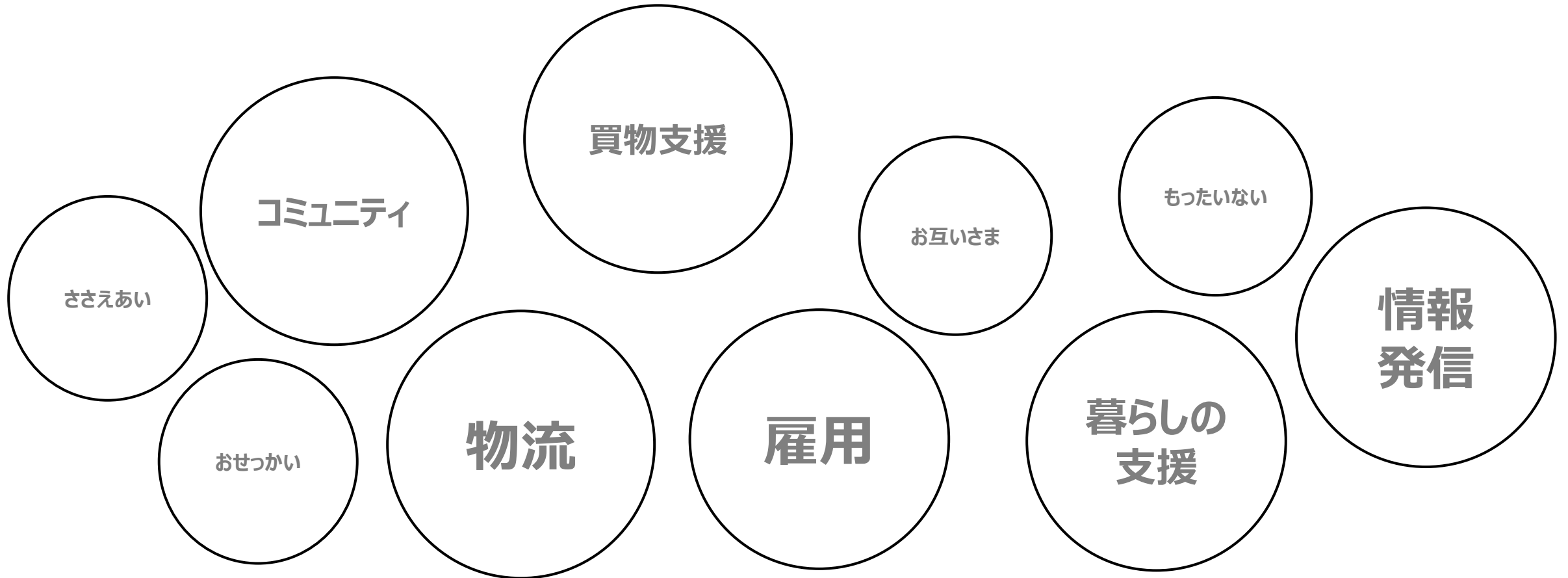
第2の使命

■ 市民の声を活かす“土着化推進店”

交流やくらし・健康相談の場所も提供し、地域の人々と協力し、地域課題に取り組む。コミュニティセンターとして地域課題解決の役に立つ。

なぜ酒田に東北最大の無印良品？

「困っている」が原動力 酒田市民の思い



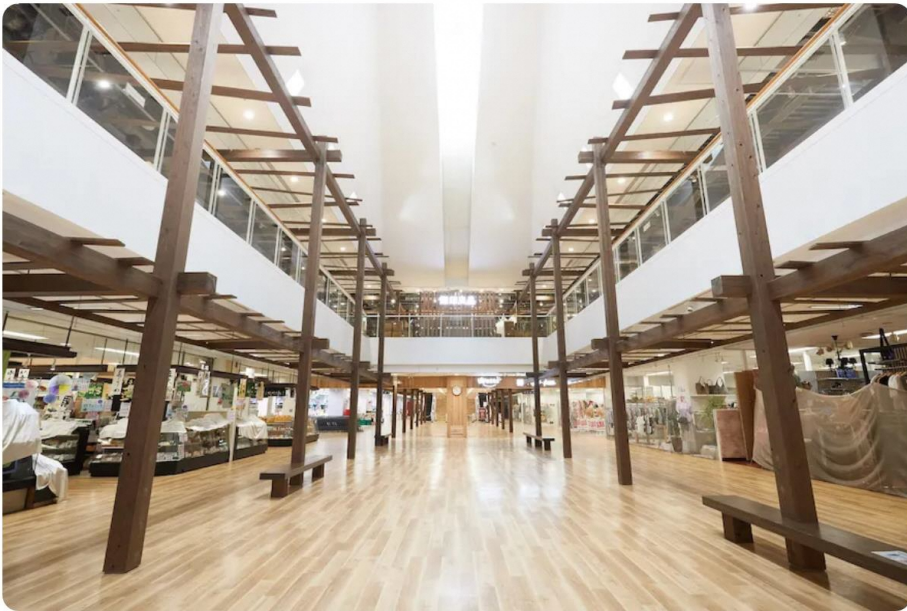
→本気で困っている

「困っている」が原動力 良品計画の思い

二つの使命

- ・日常生活の基本商品群を誠実な品質と倫理的な視点から開発し、手に取りやすい価格で提供する。
- ・店舗を地域のコミュニティセンターとして、地域の人々と協力し、地域課題に取り組む。

無印良品 直江津



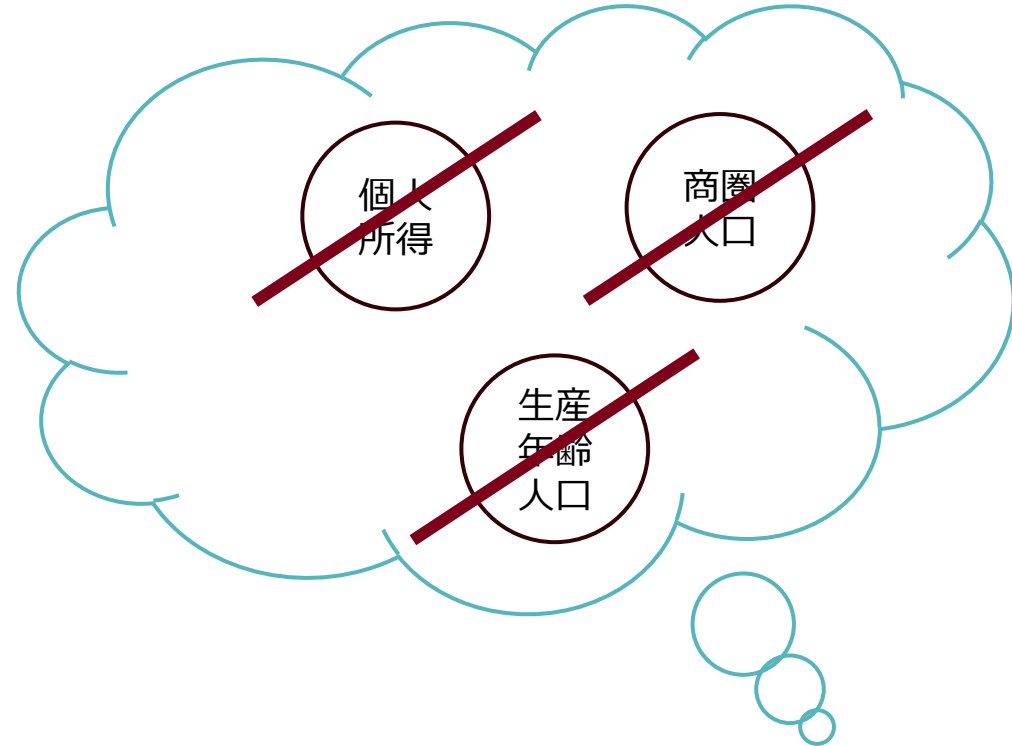
→商いの力で「困っている」に取り組む

行政の思い 酒田に無印良品を

酒田に出店してほしい！



→本気で困っている



無印良品

3者で実践したこと 連携協定締結と実践

良品計画と酒田市2019年7月26日 地域発展を目指すパートナーシップ協定 締結



酒田
プロジェクト

株式会社
良品計画
RYOHIN KEIKAKU CO., LTD.

暮らしの編集学校
社員が現地入りし、事業提案

2019年7月26日 日向コミセン リノベーション（日向里かふえ）

2020年4月1日 中山間地域活力向上事業 開始

3者で実践したこと

日向コミュニティセンター リノベーション 「日向里かふえ」

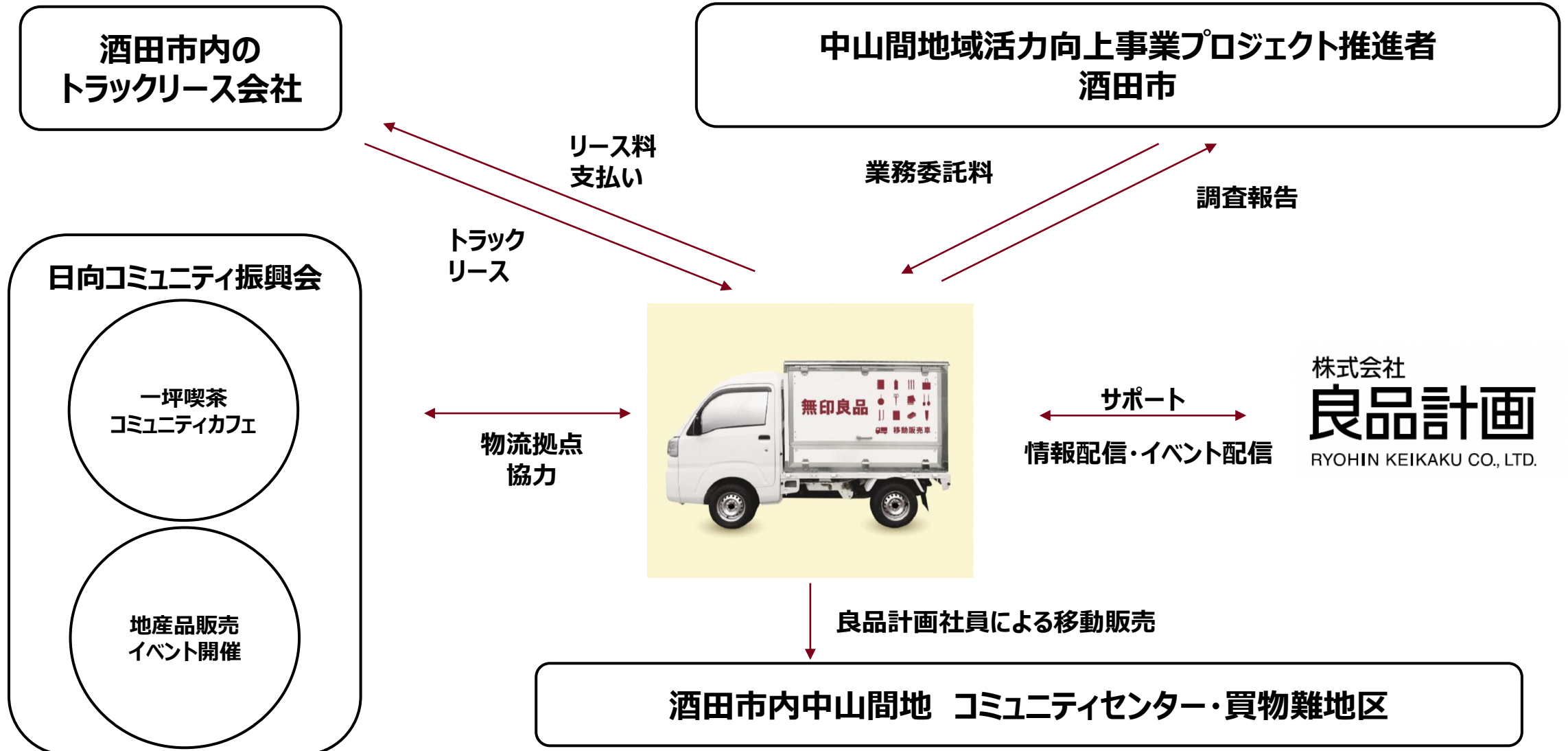


3者で実践したこと

中山間地地域活力向上事業 「移動販売」



中山間地地域活力向上事業「移動販売」 くらしラボ スキーム



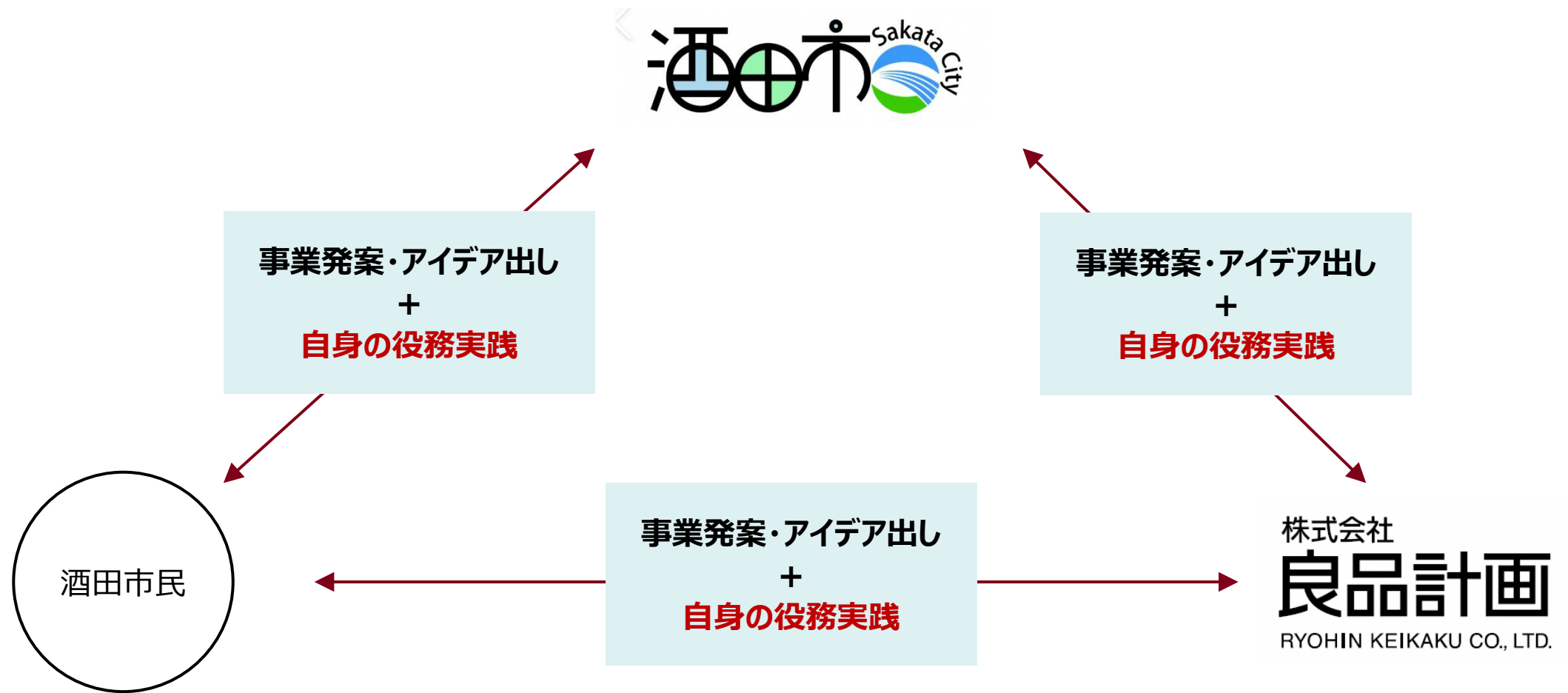
3者で実践したこと

移動販売の物流・活動拠点「酒田市POP-UP STORE」開業



3者で実践したこと

それぞれが「自分ごと」として「実践」した



出店後の取組 タウンミーティング



行政・民間・学校・医療が手を組み、地域をよくする活動を推進する「市民会議」

出店後の取組

つながる市



地域の農家、アーティスト、作家に出店スペースを提供。
無印良品店内で事業紹介やスタートアップ企業の後押しを行うことで若者の就職や起業の推進。

出店後の取組

学校連携



出店後の取組 行政連携

広く市民の意見を交わす場として、**無印良品のタウンミーティング**を活用したいというオファーを頂いて開催に至る。

サカタポス



さかたの声を集めるポスト。 さかたの未来に想いをポスト。

酒田市まちなかグランドデザインを策定します。

本市の中心市街地は、社会情勢の変化などにより空洞化が進行しています。
市街地中心に位置する中町エリアを再び人が行き交い賑うまちとするため、目指すまちの姿や実現のための施策などを「酒田市まちなかグランドデザイン（以下「グランドデザイン」）」としてまとめる予定です。
グランドデザインの策定に当たり、今後市民の皆さんとの意見を聞く機会を設けますので、参加してください。
今後、グループミーティングや、パブリックコメント、アンケートなど、市民の皆さんの意見やアイデアを募集する場を設けていく予定です。随時酒田市広報や市のホームページなどでお知らせします。

▼皆さんのご意見・アイデアを随時受付中！▼



市民参加型意欲形成プラットフォーム
詳しくはチラシの裏面にご覧ください。



グランドデザインの骨子（たたき台）については、酒田市ホームページを参照してください。



8月31日(日)にいろは蔵パークで、グランドデザインをテーマにした「タウンミーティング」を開催します

第3回タウンミーティングin 酒田 参加無料!

— みんなで考える・まちなかの未来 —

テーマ「酒田市まちなかグランドデザインについて考える」

8/31

日 午後2時～4時

※開庁して令和7年度内に3回開催予定です。

●場所: いろは蔵パーク内「無印良品 酒田」

●対象: 小学5年生以上(小学生は保護者同伴必須)

●人数: 先着20人

お申し込み方法 [8月4日(月)午前10時より受付開始]

①無印良品店舗へ直接申込

いろは蔵パーク内「無印良品 酒田」店舗へ直接申込、または電話0234-25-0586で申込

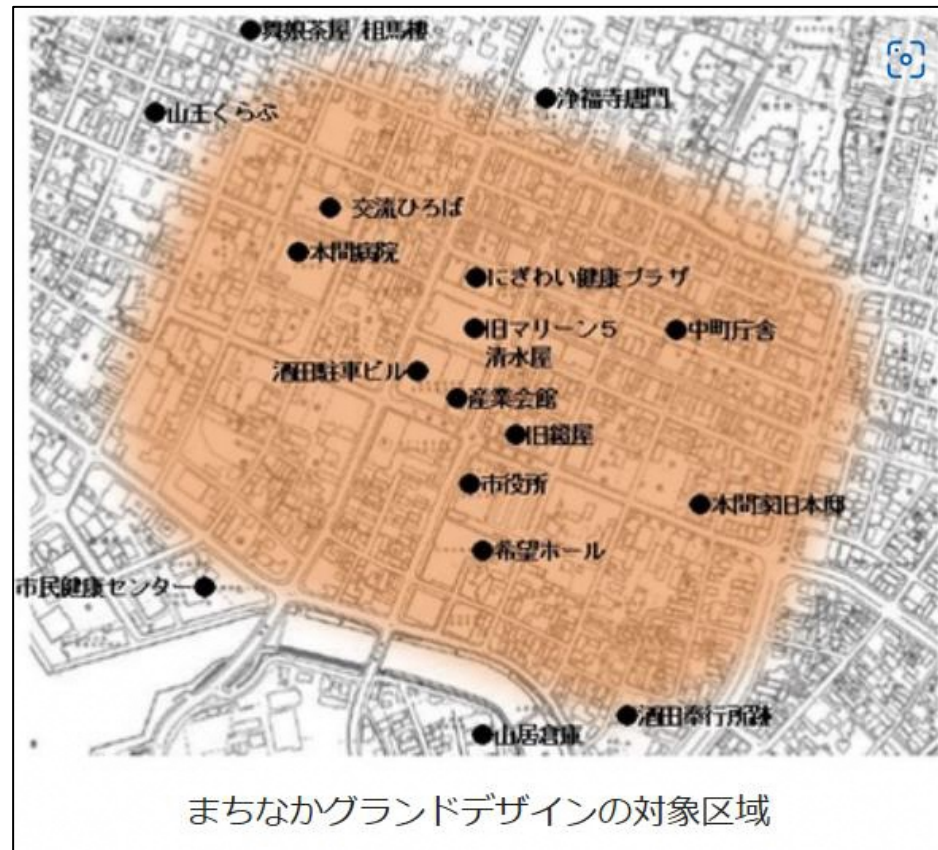
②アプリから申し込み

無印良品スマートフォンアプリ「MUJI PASSPORT」から申し込み
[MUJI PASSPORT 無印良品ホームページよりダウンロードできます。▶]

お問い合わせ

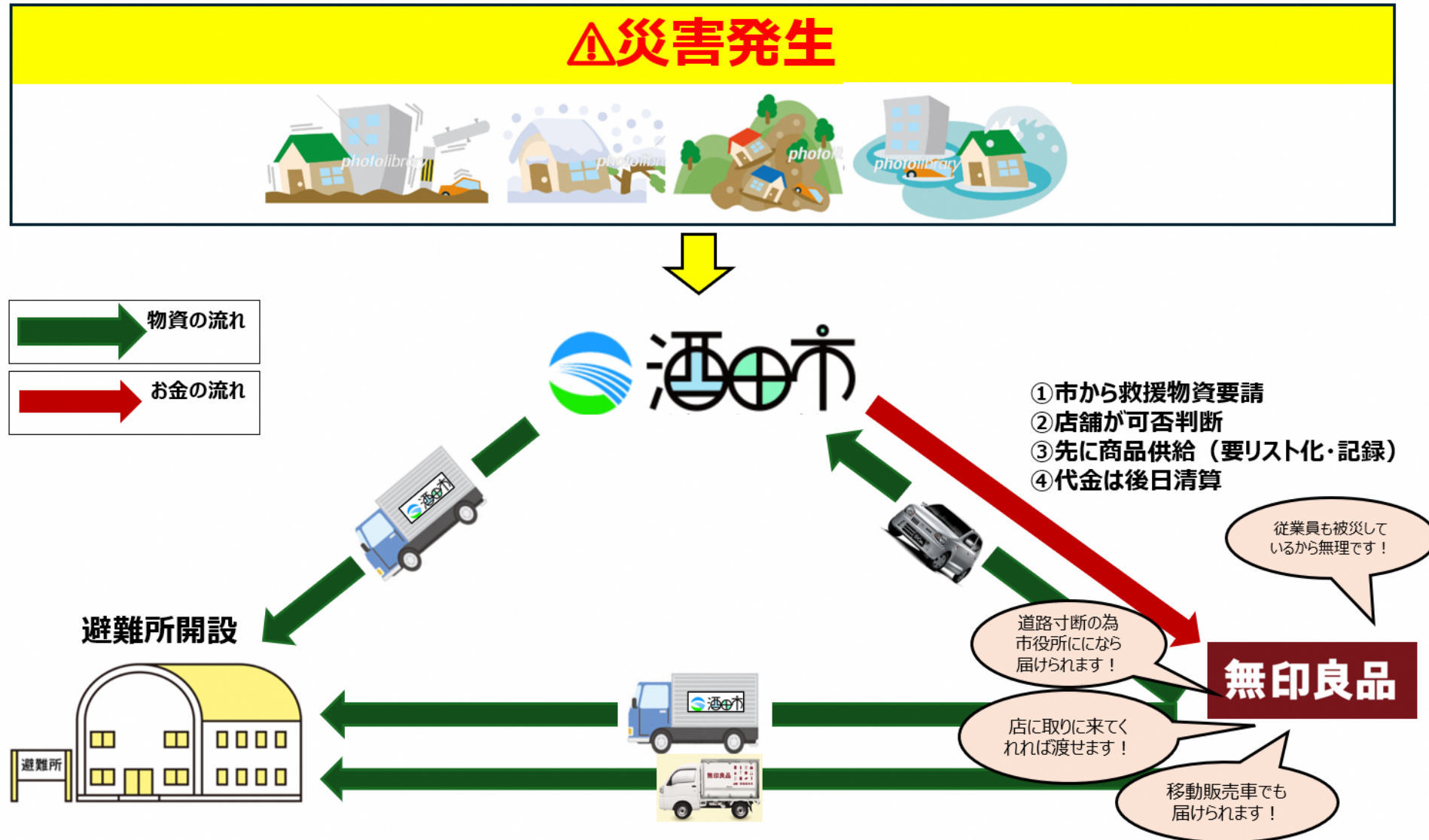
酒田事務所 企画部 都市デザイン課 まちなかデザイン係
TEL.0234-26-6274 E-mail toshi-design@city.sakata.jp





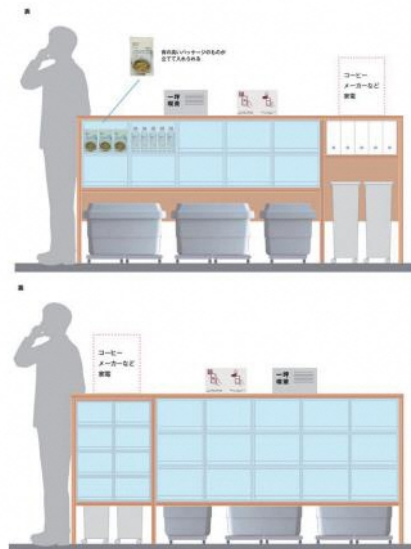
出店後の取組

行政連携



出店後の取組

行政連携



出店後の取組

医療連携

■ 基本の流れ

1. 移動

- ・福祉バス等で店舗へ移動

2. 店舗到着 → 健康測定・軽い交流イベント

- ・血圧・血管年齢・野菜摂取度測定など、気軽な健康測定を実施
- ・季節のちょっとした交流活動（お茶会など）や、健康麻雀・チェアヨガといった軽いイベントも可能

3. 自由買い物 or 店内ツアー

- ・参加者は自由に買い物 or 希望に応じてスタッフによる店内ツアーも実施
- ・ツアーでは健康や暮らしに役立つ商品の紹介を行い、自然と歩く距離を確保
- ・状況に応じて有人レジでのサポート

4. 休憩、お茶・食事 → 帰路へ

- ・測定結果や買い物の感想を話しながら、リラックスした時間を過ごす
- ・帰りは福祉バス等で送迎



出店後の取組

医療連携 伝統文化

助産師ごっとうさんと話そう



内容	助産師、子育てアドバイザーであるごっとうさんと気軽に話す会
講師	ごっとう助産院 後藤敬子さん
開催日時	第2,4日曜日
参加者層	子育て世代、妊産婦の方
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">・子どもと一緒に過ごしながらか、助産師さんと話せる貴重な機会だった。・気軽にふらっと子育てのアドバイスがいただけるのはありがたい。

こども薬剤師体験



内容	子ども薬剤師体験
講師	酒田地区薬剤師会、日本海総合病院薬剤部
開催日時	5月5日（月・祝）
参加人数	7家族子ども14名
参加者層	小学校低学年の子供と親
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">・子どもが薬剤師に興味があり、よい体験になった。・薬剤師の仕事の一部がわかってよかった。

ちくちく庄内刺し子



内容	庄内刺し子体験
講師	刺し子職人 さとう恵美さん
開催回数	第2,4火曜日
参加者層	30～60代女性。 庄内地域在住でも刺し子未経験の方、山形市在住の方など
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">・刺し子やってみたかったけど、ハードルの高いところが多かった。・はじめましての参加者同士も話しながらかできて楽しかった。・平日夕方の時間帯で参加しやすい。

出店後の取組 無印良品の活動



出店後の取組 無印良品の活動



出店後の取組

無印良品の活動



【基本情報】

□就労者（山形BPOパーク）
約720名

□無印良品酒田からの距離
車で約12分



【従業員の困りごと】

□仕事と子育てをしていると時間の捻出が難しい。
無印良品に行きたくてもなかなか行くことができない。

□24時間体制の会社なので自分の生活がないがしろ
になってしまっている。
家と職場の往復の生活が続いている。

出店後の取組 無印良品の活動



無印良品

タウンミーティング in 酒田

2025.11/29 | 土 | 11:00-12:00

無印良品 酒田 まちの保健室

まちの保健室で
「こんなことできたらいいな」をいっしょに話してみませんか？

ご近所でちょっと集まって、話して、ほっと一息。
そんな時間から、これからの「すこやかに暮らす」ヒントが見えてくるかもしれません。
無印良品酒田のまちの保健室を使って、
「まちの保健室でこんなことができたらいいな」をご近所の皆さんと話し合う
タウンミーティングを開きます。
和漢茶を飲みながら、気軽にお話ししましょう。
お気軽にお立ち寄りください。

たとえば、他の地域ではこんなことをしています

モルック

健康麻雀

店内ウォーキング

段ボールクラブ

七味唐辛子作り

無印良品 酒田
〒988-0042

営業時間 | 10:00-20:00

なぜ無印良品がそんなことを？



なぜ無印良品がそんなことを？

為政以德

子曰、為政以德、譬如北辰居其所、而衆星共之。

最後に それぞれが「自分ごと」として「実践」

